

★この注文書でのご注文は返品条件付きで出荷します

●世界史(古代史) ご担当者さま

刊行忽ち重版

(12月中旬出来予定)

年内搬入可、補充は今のうちに



ヒュパティア

後期ローマ帝国の女性知識人

エドワード・J・ワッツ 著
中西恭子 訳

ヒュパティアは四世紀後半～五世紀初頭、ローマ帝国のアレクサンドリアで、優れた数学者・哲学者として弟子から政界と宗教界に要人を輩出しつつも、キリスト教徒の政治的対立に巻き込まれて非業の死を遂げた。本書はその生涯に加えて、彼女が実際に成し遂げたこと、その時代において達成したことは何なのかを考察する。時代の制約のなかに生きる女性知識人をあたたかいまなざしで見つつ、ヒュパティアを過剰に聖女や悲劇のヒロインとして美化することがない視点で描かれた評伝。

12月4日毎日新聞書評予定、12月23日日経広告予定

貴店印	希望数	ISBN978-4-560-	書名	本体価格
ご担当	様	09794-6	ヒュパティア 【特製ポップ謹呈】	3,600 円

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811

FAX 03-3291-8448 (備考 2-19)